



美旗市民センターだより

発行/美旗市民センター 住所/〒518-0616 名張市美旗町南西原229-3
TEL&FAX 0595-65-3007 Email:mihata-ko@emachi-nabari.jp
HP <https://www.emachi-nabari.jp/mihata/>
学級、講座、その他のお問い合わせ・お申し込みは、平日の9時～17時に美旗市民センターまで。



1月号

謹賀新年

皆様には輝かしい新年をお迎えになられたことお慶び申し上げます。

本年も皆様のご多幸とご健勝をお祈りいたします。

平素は当市民センターの諸事業の活動にご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は 大阪・関西万博が開催され、国内外から2,900万人の方が来場しミャクミャク人気で盛り上りました。当センターも「大人の社会見学」としてバス2台で見学に行き、6月末の大変暑い日でしたが皆さん元気に各パビリオン巡りを楽しめました。

また、昨年の夏は暑さ厳しく、猛暑を通り越し酷暑の日が続き、四季から二季の年になったと言われました。二季は昨年の流行語大賞の候補になりましたが、この二季化を唱えられた三重大学の立花教授をお迎えし市民大学講座で地球温暖化の講義をしていただき大変有意義なものとなりました。

昨年の第28回美旗市民センター祭りは、天候に恵まれ、多くの関係者のご協力のお陰で、サークルの発表会や展示会、また地元の飲食店の出店や野菜販売など盛大に開催され、沢山の方に楽しんでいただきました。ご参加いただきました皆様ありがとうございました。

今年は、午(うま)年です。午年は「飛躍や前進」の年と言われています。

スピード感を持ちエネルギーに職員一同、市民センターの活動に取り組んで参りますので、今後共ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年 元旦

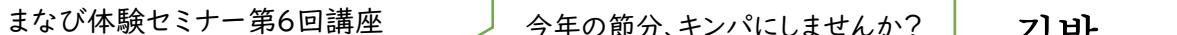
美旗市民センター館長 亀澤 秀俊



伊賀つばさ学園生徒制作の門松が 美旗市民センターに設置されました

12月22日、当センター玄関に三重県立特別支援学校伊賀つばさ学園より手作りの門松が設置されました。

同学園中学部3年生の皆さんが、授業の中で制作したもので、地元産の竹や松と一緒に牛乳パックから作られた手作りの扇子や、金色の前方後円墳などが飾られています。とても立派な門松を、是非ご覧になってください。



まなび体験セミナー第6回講座

今年の節分、キンパにしませんか?

김밥

『 アンニョンハセヨ～ 韓国料理教室 』

미역국

지짐이

호떡

日 時 1月29日(木) <午前の部> 9:30～12:30

<午後の部> 13:30～16:00

場 所 美旗市民センター クッキングルーム

<献立>

講 師 料理研究家 秦 佐知子 さん

キンパ

募 集 午前の部12人 午後の部12人

わかめスープ

※定員になり次第、締め切ります。

チヂミ

材料費 1000円程度

ホットク(韓国のおやき)

持ち物 エプロン、食器用布巾、三角巾(バンダナ)、マスク



お申込 令和8年1月6日(火)以降の平日の9時～17時に美旗市民センター(TEL65-3007)までお電話にてお申込みください。

第6回 美旗市民大学講座 現地学習「夏見廃寺と積田神社」報告

11月26日(水)13:30～15:30第6回美旗市民大学講座は現地学習で、夏見廃寺建立1300年を記念して、夏見廃寺跡と夏見廃寺展示館、積田神社を訪れました。美旗の語り部の川口和夫さんと一緒に39名で散策しました。

まずは勤労者福祉会館にて概要を学んでから出かけました。はじめに積田神社に行き、綺麗に色づいた銀杏の葉っぱを踏みしめながら、^{注1}鏡池社や^{注2}神柿の説明を受けました。下記参照

その後、夏見廃寺展示館では復元の金堂セン仏壁の見事さに感激しました。夏見廃寺跡では礎石のクイズなどで学びながら大来皇女を偲びました。最後に男山へ登って、見晴らしの良い名張の景色を眺め帰途につきました。



▲夏見廃寺跡

^{注1}かがみいけしゃ
鏡池社:鳥居から川向うに祠・鏡池が見える。遷幸の際に休息した時に御神影が映ったといわれている。

^{注2}かみがき
神柿:鹿島大神が御遷幸で白鹿に乗ったおり、鞭に使っていた柿の枝を立てて置いたのが根付いて柿の木になった。



▲鏡池社

市民センターの利用料金・利用時間の改定について

2026(令和8)年4月1日(水)から、市民センターの利用料金及び利用時間を下記のとおり改定します。施設利用者の皆様におかれましてはご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

市民センター利用料金及び利用時間一覧(改定前・改定後)

改定内容

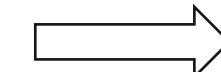
- 利用料金 施設ごとの利用料金を改定します(詳細は下記のとおり)
- 利用時間 利用時間区分を昼間:9時~17時、夜間:17時~21時に変更します
- 加算料金 設備器具料の加算単位を1回から1時間に改定します

◇基本利用料金

	基本額(1時間あたり)			
	改定前		改定後	
	午前9時から 午後6時まで	午後6時から 午後10時まで	午前9時から 午後5時まで	午後5時から 午後9時まで
茶室(11m ²)	100円	120円	150円	180円
和室(34m ²)	200円	240円	250円	300円
クッキングルーム(62m ²)	300円	360円	450円	540円
アトリエ(52m ²)	300円	360円	450円	540円
多目的ホール(223m ²)	1,000円	1,200円	1,500円	1,800円
中会議室(67m ²)	300円	360円	450円	540円
小会議室(52m ²)	300円	360円	450円	540円
サウンドルーム(25m ²)	100円	120円	150円	180円

休日利用は基本額×1.5、平日の営利目的利用は基本額×3、休日の営利目的利用は基本額×4.5

◆登録サークル等一部免除団体の改定後
利用料金については、HPをご覧ください。



◇加算利用料金(設備機器料)

設備	改定前		改定後	
	設備器具の利用 (1回につき)	設備器具の利用 (1時間につき)	設備器具の利用 (1回につき)	設備器具の利用 (1時間につき)
放送設備(設置型)	1式	800円	1式	200円
放送設備(簡易型)	1式	100円	1式	30円
舞台照明器具	1台	200円	1台	50円
ピアノ 登録サークル等一部免除団体	1式	1,000円 500円※	1式	250円 130円※
映像器具	1式	200円	1式	50円
持込電気器具	1kw未満	100円	1kw未満	30円
持込電気器具	1kw以上	300円	1kw以上	80円
風炉又は炉		100円		30円
厨房設備	1式	500円	1式	130円

※基本利用料金の免除及び一部免除団体の場合は、ピアノの1か月の利用料金が1,000円を超える場合は、超えた額を免除する。

まなび体験セミナー第5回「藁から作るとんぼしめ縄づくり教室」開催

12月6日(土)新田在住の萩森孝行さんを講師に迎え、とんぼしめ縄づくり教室を開催しました。(20人参加)

地域のかたより提供いただいた藁の皮を剥がし芯だけにするところから始め、水に濡らした布で芯を拭き、木槌で叩き柔らかくしました。そして、皮を剥がした芯8本を2つに分け、それぞれを右にひねりながら、その束を左にねじっていきました。そして編み上がった藁をとんぼの形に整え、しめ縄かぎりを作り上げました。今回は、小さなお子さんや小学生も参加し、アトリエの床を藁でいっぱいにしながら、とても楽しみながら、上手に藁を編み上げてくれました。



「思ったより難しかったけど、楽しかった。」「大変楽しく、出来上がりに満足」との感想をいただきました。ああでもないこうでもないと和気あいあいと子どもから大人まで一緒に藁を編み、世代間交流にもなった講座となりました。

美旗市民センター主催事業1月

12月27日(土)~1月4日(日)	当センター年末年始休館日 (同日程で美旗地区まちの保健室もお休みです)
令和8年 1月 29日(木) 9:30	まなび体験セミナー第6回講座「韓国料理教室」午前の部
13:30	同上 午後の部